



58

みみよい

ごあいさつ

宮本 幸

早いもので今年も暮れようとしています。みなさまはどのような1年になりましたか？

コロナ禍での生活も2年近くとなり、気づけば「新しい生活様式」が少しずつ「いつもの生活習慣」になっていきました。

でも、やはりいつかコロナ前の生活に戻りたい！という希望は持ち続けています。

さて、毎年たくさんのご参加をいただき「市民向け手話講座」を、今年度も開催しています。きこえない方と手話で簡単な会話ができるようになるための講座です。7月開講予定でしたが、緊急事態宣言発出と府下の感染拡大により延期となり、ようやく11月から開講することができました。参加を心待ちにしておられた市民のみなさまには、笑顔いっぱい楽しく受講していただいています。

今年度の募集は終了していますので、また来年度のご参加をお待ちしております。堺市広報で、募集のお知らせを掲載します。

「聞こえのセミナー」を開催しました

11月25日(木)、ソースネクスト株式



会社さんにご協力いただき、音声を文字に変換する「ポケットmimiコンパクト」と「ポケットmimimitabレット」の体験会を開催しました。

元々は外国語の翻訳機として開発された「ポケット」。実は、この頃から日本語から日本語への翻訳、難聴の方々の会話支援ツールとしての需要があり、「難聴者の会話を助けるAIボイス筆談機」として「mimiシリーズ」の開発に至ったそうです。スマートフォンアプリでも同様のものが多数出ていますが、会話支援に特化した機器なのでマイクの性能が良いこと、箱から出してすぐ使える(細かい設定が不要)、モバイル通信を内蔵していることで、どこでも気軽に使えることがメリットです。



機器の性能が向上し、使い勝手も良くなりますが、話し手の協力なしでは正確な文字変換はできません。難聴の方が頑張るのではなく、周囲の聞こえる人が配慮できるように、こうした機器のご紹介も続けていければと思います。

「ポケットmimiコンパクト」は貸出機器として寄贈いただいています。ま

た、昨年度3月までの予定でお借りしていた「ポケットmimimitabレット」も、引き続きセンター窓口を設置しています。ぜひ、ご活用ください。

「みみサロン」で映画字幕勉強会を開催
10月1日からは日本全国でコロナの重点措置もない日々が始まり、11月開催の「みみサロン」は、対面での映画字幕の勉強会を企画しました。

センターの字幕付きDVD制作には、ボランティアグループ「さくら」が関わってくださっています。工夫を凝らして作っていただいた字幕を聴覚障害の方々に見ていただき、ご意見を伺って今後の制作に活かしていただき、という企画です。

案内チラシを作成し、たくさん聴覚障害の方々に呼びかけました。参加者からは、「映画の中の登場人物で人数が発言するとき、誰が発言したかわかりにくいので、可能であれば色分けをするなど、工夫して欲しい」、「字幕のなかった昭和期の映画やドラマに字幕をつくってほしい」などの要望がありました。また、「自身が耳の聴力が落ちているため字幕付き映画を鑑賞し、『字幕』の大切さを感じた」との声がありました。映画を観て「ちよつとうるうるしてしまう内容で、本当にいい話」という感想もいただきました。

今後ともみんなで一緒に楽しめる機会を作りたいと思っています。

「条例イベント」を開催しました



平成29年に施行となった「堺市手話言語・コミュニケーション条例」の啓発・普及イベントを実施しました。今年度は聴覚メインで「手話」でのコミュニケーションに焦点をあて、堺市出身の聴覚障害のある俳優・梶本瑞希さんが出演した映画上映会、梶本瑞希さんの講演会を企画しました。90人ほどの方に興味をもっていただけ、コロナウイルス感染状況も落ち着きつつあるので、当初設定した定員数を変更し、多くの方に参加いただけるよう調整できました。しかし、残念ながら講演会は定員超過となり、抽選となりました。またセンターの関係者の方にはオンライン(ズーム)での視聴にご協力いただきました。

映画上映会のタイトルは「僕が君の耳になる」。撮影期間は3週間で、大阪も少し登場しています。今回2回の上映会を行うことになりましたが、感動して涙を流していた方もちらほら。コロナウイルス感染のため、中止となった上映会も多かったそうで、「ようやく観られてうれし」「とても感動した」、「最後にあった歌詞が

とても心に響いた」という声をいただきました。講演会では、ご本人は初めての経験だったようですが、ご自身で今までの生い立ちや映画に出られたときの話などをパワーポイントにまとめられ、堂々と講演してくださいました。ご本人が小さいときからされていたダンスも「実際に拝見しなかった」という声もありましたが、映像でご紹介くださいました。ご本人による講演や映画上映を通じて、条例イベントのサブタイトルの「みる・きく・感じる・コミュニケーション」にふさわしいイベントになっていたらとても嬉しく思います。参加してくださったみなさま・ご協力いただいた梶本瑞希さま、梶本さまの所属事務所のみなさま、ありがとうございました。



☆☆☆ 参加人数 ☆☆☆

映画第一部…39名

講演会…会場37名・オンライン9名

映画第二部…31名



「障害者週間フェスティバル」でパントマイム



堺市立健康福祉プラザでは12月3～9日の障害者週間の期間に、様々なイベントが開催されました。12月4日(土)には、視覚・聴覚障害者センター前ロビーで、



「大阪パフォーマンスグループO.P.G.」によるパントマイムを披露していただきました。結成40周年を迎えるO.P.G.のメンバーである芳本光司さん、田中真吾さんは、全国で初めて聴覚障害者を主体として活動を始め、これまで

26か国で500回以上の公演を行ってこられたグループです。

当日はあつという間の1時間で、大人から子どもたちまでたくさんの方々にご参加いただき、パントマイムの魅力と笑いに引き込まれ、大変盛り上がりました。コロナ禍での開催という事もあり、会場にお越しいただけなかった方々には、事前に収録した映像をYouTubeで観ていただくことができました。YouTubeでの映像は、インタビュー特典付きでビデオライブラリーでもご覧いただけるように作成を進めていますので、どうぞお楽しみにも!

新型コロナワクチン追加接種が始まります

新型コロナワクチンの感染状況が少し落ち着き、いろいろな催しも開催されるようになりました。ただ、気になるのは第6波。変異型である「オミクロン株」の感染者も出てきており、まだまだ感染防止対策が必要です。

堺市では、今年4月から新型コロナワクチン接種を実施してきましたが、国の通知に基づき、追加接種(3回目接種)を12月1日から行っています。これまでは医療従事者が中心でしたが、今後は5月以降に接種を受けた高齢者の方が中心となります。

原則、2回目の接種を終えてから**8か月が経過した後に追加接種**を受けることができます。おおむね8か月が経過する前月に「接種券付き予診票」が送付されますので、同封されている案内をよく読んで、接種を受けるかどうかをご自身で決めてください。また、堺市ホームページでは最新の情報を発信しています。手話と字幕を付けた動画もアップしていますので、ご覧になってください。

The image displays two forms related to COVID-19 vaccination. On the left is the 'Certificate of Vaccination for COVID-19' (新型コロナウィルスワクチン 予防接種済証(臨時接種)), which includes fields for the recipient's name, date of birth, and vaccination dates. It also features a table for recording vaccination dates and a section for the add-on (追加接種(3回目)の接種日の目安). On the right is the 'Pre-visit form for COVID-19 vaccination (add-on)' (新型コロナワクチン接種の予診票(追加接種用)), which contains personal information, medical history, and a checklist for various conditions. A callout box explains that the add-on vaccination is free of charge and requires a vaccination certificate, health insurance card, and other documents.

〔集団接種会場（医療機関）の予約方法〕

←このQRコードから
堺市新型コロナワクチン
接種「予約方法」のサイト
にアクセスできます。

LINE

堺市公式アカウントを友達登録
する必要があります。→

インターネット

確認メールが受信できるようにしておいてく
ださい。

FAX

新型コロナワクチン接種コールセンター
072-275-5288

※ 視覚・聴覚障害者センターに専用の FAX
用紙が置いてあります。

堺市や視覚・聴覚障害者センターのホーム
ページからもダウンロードできます。

電話

新型コロナワクチン接種コールセンター
ナビダイヤル 0570-048-567

〔個人接種会場（医療機関）の予約方法〕

接種を受けられる時期や予約方法が医療機関
によって異なります。接種を希望される医療機
関にお問い合わせください。

インターネットやFAXでの申し込みができな
い場合は、視覚・聴覚障害者センターで電話通
訳をしますので、お越しくください。

〔接種当日の注意事項〕

持ち物

- ①接種券付き予診票（参考:ページ上部の図）
3回目の接種では、接種券と予診票が一体
になっています。右側の予診票は、接種当
日にご記入ください。
- ②予防接種済証
「①」の左側の書類です。切り離さずにお持
ちください。
- ③本人確認書類
運転免許証、身体障害者手帳など
- ④お薬手帳（持っている方）

服装

寒い時期ですが、上着の下は、肩を出しやす
い服装でお越しくください。

※ 当日体調が悪くなった方は、キャンセルのご
連絡をお願いします。

手話奉仕員・通訳者養成講座

受講者の真剣な眼差し

最近の受講者の顔をチラッと覗いてみました。市民向け講座や入門課程は手話を覚えるのに必死。「覚えては忘れる」と言いたそうな顔。手話通訳者養成講座では「要約」、「翻訳技術」…「なんやこれは?」、「難しいなあ」と真剣な眼差し。みんないい目だね（拍手）。

要約筆記者養成講座

2年間の全課程を修了

コロナに翻弄された2年間、慣れないことにも懸命にトライし、学んでこられました。本当にお疲れさまでした。残るは統一試験。もうひと踏ん張りです。フレー！フレー！未来の担い手たち。

センターの行事

当日は、検温とアルコールでの手指消毒にご協力いただいております。体調不良の方は、ご参加をご遠慮願います。新型コロナウイルス感染症の影響や天候により、中止または延期となることがあります。

1月14日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※要事前予約

1月15日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」 ※要事前申込

コロナ禍における医療関係者として

1月29日(土) 14:00~16:00

「保護者学習会」 ※要事前申込

2月26日(土) 14:00~16:00

「聞こえのセミナー」

人工内耳のお話

2月18日(金) 14:00~16:00

「補聴器相談」 ※要事前予約



ビデオライブラリーのおすすめ

ちびまる子ちゃん「まる子の防災対策」の巻

大雨の日に雨漏りで散々な目に遭ったまる子。たまちゃんと“もしもの時の対策”について話していると花輪クンに出くわします。花輪家の防災備蓄品を見せてもらうことになりましたが…。

「名探偵コナン 追跡！探偵タクシー」

小五郎とコナンはマダムのペット、アルマジロ君を捜索中に、タクシーの運転手と出会います。小五郎の大ファンだという運転手は、記念に先日乗せた謎の兄弟の足取りを案内してくれました。

たどり着いたのは「お化け煙突祭り」が行われる会場近くの駐車場。遠回りをして駐車場へやって来た謎の兄弟の目的は？そしてアルマジロ君はどこにいますでしょうか？

お知らせ

病院受診の際、発熱だけでなく、咳・鼻水等の症状がある場合、事前に病院に連絡をしないと受診できないことがあります。お気をつけください。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

手話通訳者研修 11/6

要約筆記者実技研修 11/11(PC)・11/18(手書き)

手話通訳者実技研修 11/27

要約筆記者研修 12/17

登録者合同研修 1/22 「12歳からの頭は自己責任？」

手話通訳者研修 2/5 企画中

要約筆記者研修 2/5 「事例検討」

盲ろう者手引き研修 1月~2月に配信予定

事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
10月	派遣数	180件	13件	16件	3件	2人	11本
	派遣人数	186人	32人	23人	8人	新規登録者：0人	
11月	派遣数	179件	14件	14件	8件	1人	6本
	派遣人数	193人	23人	23人	32人	新規登録者：1人	

ご協力
ありがとうございました

